

平成30年度事業報告

平成30年度、狛江市シルバー人材センターは、設立40周年を迎え、10月17日エコルマホールにて「設立40周年記念式典」が盛大に開催されました。当日は、ご多忙の中、当センターの名誉会長でもある松原狛江市長他、多くの市議会議員の皆様方や日頃からご理解を頂いている発注者の方々にご臨席賜り、感謝状や表彰状の贈呈を行った他、過去10年間の活動報告、40周年にちなんだミニゲームや会員によるダンスの余興を行い、シルバー会員による手作りの周年式典に多くの皆様から温かいご称讃のお声を頂きました。

会員数につきましては、平成29年度、会員入会率は東京都で第1位、全国規模でも第1位となりました。平成30年度も会員数は順調に伸び、全国からも先進的なセンターとして、注目されるまでに成長致しました。

今年度から東京都で初めて「プラチナ会員制度」を導入し、病気や高齢に伴う退会を検討されていた方々に移行手続きをして頂き、退会者の抑制に繋がったことも会員数が増えた要因の一つですが、事務局で積極的に仕事を提供したこと、各地区毎の、新入会員への面談、イベントや社会奉仕活動等、創意工夫した活発な活動により、魅力ある組織運営の浸透が深まり、会員のシルバーへの満足度が高くなったことが、新規入会者が増えた一番の要因です。

更に、来年度から会員の潜在能力を活かし、事業理念に基づいた組織運営を促進する為に、女性委員会を発展的解消し、「会員活性化委員会」に組織改編することが承認されました。

一方で、昨年よりの課題となっておりました就業事故件数につきましては、昨年よりも更に8件の増加となり、会員の高齢化が加速する中、次年度以降の喫緊の課題となりました。

今年度も「こまえ桜まつり」、「多摩川いかだレース」、「市民まつり」、各地区の「盆踊り大会」などのイベントに積極的に参加し、PR活動に努めました。

更に、「多摩川清掃」、「年末駅前清掃」、「クリーン大作戦」や各地区主催のボランティア活動に参加し、公益社団法人として社会奉仕活動も推進致しました。

平成30年度の事業実績につきましては、請負・委任については、昨年を下回る結果となりましたが、派遣事業については更に拡大することができました。

今年も財政面について、国、東京都、狛江市から深いご理解とご協力を頂き、安定化を保つことができましたことに、深く感謝申し上げます。

以下、平成30年度事業についてご報告致します。

1 事業の概要

(請負・委任)

	平成30年度	平成29年度	前年度比率(%)
会 員 数	629人 (内プラチナ会員 10名)	564人	111.52%
契約金額	179,243,129円	184,582,557円	97.10%
配分金額	156,785,781円	160,253,621円	97.83%
受託件数	4,902件	5,072件	96.64%
就業実人員	509人	503人	101.19%
就業延人員	52,099人	52,739人	98.78%
就 業 率	80.9% (プラチナ会員除く 82.2%)	89.2%	90.69%

(年度末)

(派遣事業)

	平成30年度	平成29年度	前年度比率(%)
契約金額	21,923,796円	9,688,423円	226.29%
賃金総額	16,460,528円	7,218,995円	228.02%
受託件数	23件	7件	328.57%
就業実人員	62人	29人	213.79%
就業延人員	4,507人	1,394人	323.31%

(年度末)

2 平成30年度事業計画の重点事項に対する報告

(1) シルバー事業の普及啓発活動と会員の拡大

- ① 会員拡大については、シルバー全体で増強対策に取り組み、男性53名、女性45名、計98名の新しい会員を迎えることができました。これは、東京都で第1位となった昨年を更に6名上回る、輝かしい成果となりました。
- ② シニア女性市民を対象とした「アイメイク教室」と題したお化粧品教室を開催し、60歳以上の女性市民、合計38名にご参加いただきました。募集チラシを狛江市全戸に配布した事やシルバーの知名度効果も上がってきた効果により、募集開始日に定員30名に達してしまい、急遽、募集人数を増やして、参加者からも大変ご好評をいただきました。
- ③ 市民総合窓口相談の高齢者就業説明相談会に平成30年10月19日に参加しました。
- ④ 会員によるホームページの更新や、市内全戸に会員募集チラシを2回配布し、会員増強に努めました。
- ⑤ こまえ桜まつり、多摩川いかだレース、各地域の盆踊り大会、市民まつり等にお揃いのTシャツや浴衣で参加してPR活動を促進しました。

(2) 会員に適した就業開拓及び提供

- ①公共事業の受注拡大を図るため、狛江市に協力要請をしました。
- ②入会会員との職員面談を重要視し、会員の希望に応じた就業を提供し、開拓しました。
- ③未就業者に、積極的に声を掛けて就業を提供しました。

(3) 会員研修・講習による資質の向上

- ①入会時に三役による組織と接遇研修を行い、新規入会者のシルバー会員としての理解度を高めました。
- ②センター独自の「接遇研修」により、会員のスキルアップと意識の向上を図りました。
- ③センター独自の会員研修制度を大幅に改編し、「公益法人としてのシルバー会員の心構え」と「接遇の基本マナー」を二本柱とした「会員基礎研修」制度を導入し実施致しました。

(4) シルバー派遣事業の拡大と適正就業の推進

- ①派遣事業の説明会を計6回開催し、新たに64名の会員が登録しました。
- ②今年度の派遣の受注件数は23件になり、就業実人員は62名になりました。
- ③市内全戸配布のチラシで、保育事業参入への周知を図りました。
- ④保育園の保育補助、清掃の仕事が新たに4件スタートし、8件の受注がありました。

(5) 会員の安全就業と安全対策の推進

- ①安全管理委員・支援員による、会員の就業現場巡回により、安全就業の啓発と指導を致しました。
- ②東京しごと財団の安全就業パトロール指導員と就業現場を巡回しました。
- ③東京都シルバー人材センター安全大会に参加しました。
- ④センターに安全ポスターや連続安全就業達成日数、安全スローガンを掲げました。
- ⑤安全だより・安全通信を発行し、啓発記事や情報を掲載する事により、安全就業の呼びかけをしました。
- ⑥会員から安全標語の募集を行い、安全就業の意識を啓発する為、センターに掲げました。
- ⑦AED講習や熱中症予防講習会、自転車シミュレーター講習会、転倒予防講習会などにより、会員の健康維持安全に対する意識の高揚を図りました。
- ⑧事故者に対して事情を聞く事により、事故の分析と再発防止に努めました。
- ⑨今年度、安全グッズとして、全会員に非常用持出袋を配布致しました。
- ⑩安全就業基準に基づき、重大過失事故での取り扱いについてペナルティー制度導入を検討致しました。

(6) ボランティア活動の促進

- ①全会員に周知して、市内美化活動を行いました。
 - ☆多摩川統一清掃(4月14日上流21名、下流23名、職員3名、合計47名)
 - ☆狛江市クリーン大作戦(1月26日会員25名、職員3名、合計28名)
 - ☆年末の狛江駅周辺清掃活動(会員61名、職員4名、合計65名)

②各地区班で立案した下記のボランティア活動により、地区毎のボランティア活動の充実を図りました。

☆第一地区

- ・根川さくら通り清掃(11月27日)
- ・桜のシーズンにおける桜茶無料接待(3月28、29日)

☆第二地区

- ・上和泉地域センターまつり 販売・自転車管理等(10月8日)
- ・いずみ支所周辺・市民グランド周辺清掃(6月5日、11月1日)

☆第三地区

- ・野川緑地公園西野川エリア他清掃活動(10月6日)
- ・年末松原通りゴミ拾い(12月26日)

☆第四地区

- ・世田谷・銀杏通りの清掃ボランティア(毎月1回月末の日曜日に実施4月29日、5月24日、7月29日、8月26日、10月1日、10月28日、11月25日、12月23日、1月27日、2月24日、3月31日)

☆第五地区

- ・ふるさと納税収穫体験支援(6月22日、6月23日、6月25日、11月22日、11月24日、11月25日、11月26日)

3 事業実施報告

(1) 普及啓発活動

区 分	実 施 内 容	回 数
シルバーこまへの発行	会員に読みやすく、興味を持ってもらえるよう内容を委員会で検討し、低コストで高品質な紙面が実現しました。	年 4 回
事務局通信の発行	全会員に対する連絡事項や就業者募集等の情報提供を行いました。	随 時
女性委員会広報誌の発行	全会員に対し、女性委員会の活動に関する各種の情報提供を行いました。また、ワンコインお料理教室を2回開催等、会員の親睦を図りました。来年度から会員活性化委員会に名称変更する旨の周知を致しました。	年 3 回
安全だよりの発行 安全通信の発行	全会員に対し、安全就業に関する各種の情報提供を行い、傷害事故・交通事故等の防止を図りました。	年 2 回 随 時

リーフレット等の発行	発注者をご依頼しやすいようにシルバー全体の仕事の価格表を作成しました。	年 1 回
市内全戸チラシ配布	派遣事業における保育事業参入のチラシを 10 月、1 月に市内全戸に配布致しました。	年 2 回
町会回覧板の活用	市内町会にご協力頂き、回覧板にチラシを入れて頂きました。	年 1 回
ホームページ	センターからのお知らせを、随時更新し、新しい情報を常に載せるようにしました。	随 時
市広報誌の活用	事業内容等を広報し、高年齢者就業の理解と参加を図りました。 入会説明会日を掲載し会員増を図りました。	随 時 月 1 回
各種イベントへの参加	・桜まつり(こんにゃくおでん販売) ・多摩川いかだレース(いかだ 2 艘出艇) ・市内 5ヶ所の盆踊り(銀踊会) ・桜まつり・市民まつり(こんにゃくおでん販売) ・南部地域センターまつり(ひまわりの小物販売) 各種イベントを通してシルバーをPRし、市民の生活に役立つ身近な存在であることをアピールしました。	各 1 回

(2) 入会希望者への対応

区 分	実 施 内 容	回 数
入会説明会 臨時説明会	センターの事業理念、事業内容、就業の仕方等を理解してもらい、センター事業の目的になじむ会員の獲得を図りました。	月1回 1回
入会面談・入会研修	入会面談と入会時研修を実施しました。 10月より、入会面談と入会時研修を同日に実施致しました。	月1回

(3) 研修・講習の実施

会員の就業に関する知識・技能習得を目的とした研修・講習会等の実施

区 分		研 修 内 容	人 数
知識 習得 研修	東京しごと財団	生活支援サービス研修 5/30	1 名
		適正就業ガイドライン研修 7/31	2 名
		安全リーダー研修 7/31	1 名
		シルバーパス リーダー研修 8/2~8/3	4 名
		転倒予防勉強会 8/29	2 名
		安全大会 9/28	2 名
		植木剪定に関する安全就業研修会 11/12	1 名

	第7ブロック シルバー 人材センター	役職員研修 7/26 安全就業研修会 9/27 会員研修「ぴんしゃんウォーキング」 10/25 会員研修「個人情報保護・守秘義務」 11/16	8名 7名 8名 9名
	独自の研修 講習会	派遣事業研修 狛江 SC 6/28 熱中症セミナー 狛江 SC 6/22 自転車シミュレーター 7/5 会員基礎研修 11/30 転倒予防講習会 南部地域センター 12/5 派遣事業研修 狛江 SC 11/22 派遣事業研修 狛江SC 12/20 派遣事業研修 狛江SC 1/29 派遣事業研修 狛江SC 2/25 派遣事業研修 狛江 SC 3/22 会員接遇研修 3/22	13名 28名 17名 17名 22名 13名 6名 3名 9名 13名 16名
技能 研修	東京しごと財団	伐木等業務特別教育講習会 5/16～5/17 ハウスクリーニングⅡ 5/25 植木の剪定(初級) 6/25～7/23 植木の剪定(初級) 9/18～10/22 毛筆筆耕 12/3～12/25	3名 1名 3名 1名 2名
	その他	全シ協大会 9/27～9/28 東京都子育て支援員研修 11/18～1/19 6日間 東京オリンピック面談説明会 3/4 東京オリンピック面談説明会 3/12 東京オリンピック面談説明会 3/21	1名 1名 1名 1名 1名

(4) 会議の開催状況

定 時 総 会	1回
理 事 会	12回
三 役 会	随時
専 門 委 員 会	各12回
地 区 長 会 議	4回
地区長・班長合同会議	2回
40周年記念事業実行委員会	4回
安全支援員等合同会議	6回
仕事別グループ会議	随時
独自事業会議	随時
各地区毎の地区会議	随時

その他会議等の参加

- ① しごと財団会長会議 2回
- ② 第七ブロック会長会議 2回

(5) 平成 30 年度 傷害・賠償事故報告

事故日	性別	年齢	就業内容	事故状況	判定
①平成 30 年 4 月 20 日	男	80代	植 木	意 識 不 明	適 用 外
②平成 30 年 4 月 30 日	男	60代	屋 外 清 掃	打 撲 挫 傷	通院 1 日
③平成 30 年 5 月 2 日	男	70代	学 校 管 理	打 撲 挫 傷	通院 1 日
④平成 30 年 7 月 14 日	女	70代	屋 外 清 掃	打 撲 挫 傷	通院 3 日
⑤平成 30 年 7 月 19 日	男	80代	配 布	熱 中 症	通院 1 日
⑥平成 30 年 7 月 24 日	男	70代	植 木	熱 中 症	通院 2 日
⑦平成 30 年 8 月 22 日	女	70代	屋 内 清 掃	打 撲 挫 傷	通院 1 日
⑧平成 30 年 8 月 23 日	男	70代	除 草	ひ び	通院 90 日
⑨平成 30 年 9 月 9 日	男	60代	家 事 援 助	熱 中 症	通院 2 日
⑩平成 30 年 10 月 31 日	男	80代	除 草	ひ び	通院 3 日
⑪平成 30 年 11 月 7 日	男	70代	除 草	欠 損 ・ 切 断	入院 8 日 通院 25 日
⑫平成 30 年 11 月 9 日	女	70代	家 事 援 助	物 損	賠 償
⑬平成 30 年 11 月 12 日	男	60代	施 設 管 理	捻 挫 ・ 打 撲	通院 6 日
⑭平成 30 年 12 月 3 日	女	70代	屋 外 清 掃	打 撲	辞 退
⑮平成 30 年 12 月 6 日	男	80代	スーパ一整理	裂 傷	通院 3 日
⑯平成 31 年 1 月 25 日	女	70代	屋 内 清 掃	ひ び	通院 37 日
⑰平成 31 年 2 月 22 日	男	70代	植 木	途上での人身事故	適 用 外

上記②～⑪、⑬⑮⑯についてはシルバー団体傷害保険、⑫はシルバー賠償保険

(6) 会員活動の充実

☆制度の拡充

- ① 配分金単価を見直し、配分率を向上
- ② 会員のための相談日を設定 毎月第 2 木曜日
- ③ プラチナ会員制度の導入

☆会員の顕彰

- ① 永年表彰 平成 30 年 6 月 20 日(水)市民センター地階ホール会員 7 名

- ② 役員表彰 平成 30 年 10 月 17 日(水)エコルマホール会員 9 名
- ③ 地区長・班長表彰 平成 30 年 10 月 17 日(水)エコルマホール会員 6 名
- ④ 会員表彰(20 年以上在籍通算 15 年以上就業) 平成 30 年 10 月 17 日(水)エコルマホール 9 名
- ⑤ 職群貢献表彰 平成 30 年 10 月 17 日(水)エコルマホール 16 名
- ⑥ ボランティア表彰 平成 30 年 10 月 17 日(水)エコルマホール 15 名

☆親睦イベントの開催

- ① いかだレース参加 平成 30 年 7 月 15 日(日) 2 艘出艇
- ② 市内 5ヶ所 盆踊りの参加(銀踊会) 平成 30 年 7 月 24 日(火)~8 月 25 日(土)
- ③ いかだレース・銀踊会報告会 平成 30 年 8 月 7 日(火)南部地域センター
- ④ 新年の集い 平成 31 年 1 月 30 日(水)市民センター地階ホール 会員・来賓 87 名
- ⑤ 各地区で独自のイベント等の開催により、会員同士の親睦を深めました。
・健康麻雀、健康カラオケ、ビール工場見学 ウォーキング 等